

平成21年8月11日

補助金等交付申請書

富士市長 鈴木 尚様

所在地 富士市大淵27-6
名称 NPO 法人富士市のごみを考える会
代表者
氏名 小野由美子 印

富士市補助金交付規則第3条の規定により補助金の交付を願いたいので関係書類を添えて申請します。

1、補助申請額	100,000円			
2、事業等の目的	富士市のごみを減量するための市民への啓発活動を行うことを目的とする。フジスマートプラン達成のため、一人の100歩より100人の1歩を目指して、市民一人一人へのごみの減量・リデュース・リユース・リサイクルへの働きかけを呼びかけていく。			
3 内 容	施行箇所等	富士市内一円		
	計画の概要	① リユース食器活用事業	イベントでの使い捨て食器使用を止め、リユース食器を使うことで、ごみ減量の実践活動をする。	
		② ごみ減量フェア・環境フェア参加	市が行うごみ減量普及啓発事業に参加し、ごみ減量の必要性を市民に普及啓発する。	
		③ ごみ減量普及啓発事業講演会・環境教育他	市内の小中学校の授業または、公民館講座等で、3Rの大切さとごみ減量への導入を普及啓発する。3R普及のための講演会等を開催する。	
④ 先進団体等見学		3R普及やごみ減量に成功している都市・団体等を見学し、知見を広める。		
4、事業等の経費	総額	市補助金等	自己負担	その他
	580,000円	100,000円	380,000円	200,000円
5、交付要望期日	平成22年2月1日			
6、着手予定期日	平成21年4月1日			
7、完了予定期日	平成22年3月31日			
8、添付書類	①②③④の企画書及び収支予算書			

平成20年度事業企画及び予算

企画①

①リユース食器活用事業					
目的	イベントにおいて使い捨て食器を使わず、リユース食器を使うことで、イベントで発生する大量のごみを減らす。また、イベント参加者に、ごみ減量への意識啓発を行う。地域イベントに貸し出すことで、地域へのごみ減量への意識啓発を行うと共に、実際にごみを減らす。				
今年度 実施 予定 事業		開催日	イベント名	場所	実施主体
	1.	4月27日	ひかりの丘まつり	丘ホーム	ひかりの丘
	2.	5月21日	デラート祭り	デラート(重度障害者施設)	デラート
	3.	5月10日	静岡大学新入生歓迎会	静大グラウンド	静大自治会
	4.	8月1日	青葉台夏祭り	青葉台小学校運動場	青葉台まち作り委員会
	5.	8月1日	広見区夏祭り	地区広場	町内会役員
	6.	9月末	ひめなの里祭り	吉永地区	吉永まちづくり委員会
	7.	10月初	静岡県環境森林フェア	ツインメッセ	当会
	8.	10月中旬	東ひめな秋祭り	地区神社	地区の方々
	9.	10月中旬	福祉祭り	中央公園	当会
	10.	10月中旬	東宮島浅間神社祭	東宮島浅間神社	東宮島地区
	11.	10月末	丘地区芋煮会	丘地区	丘まちづくり委員会
	12.	10月末	神戸地区祭り	神戸地区公民館	神戸まちづくり委員会
	13.	10月末	子供市	富士子ども劇場	富士子ども劇場母の会
	14.	11月初	広見文化祭	広見小学校運動場	広見生涯学習委員会
	15.	11月中旬	ひめな祭り	ひめな小規模授産所	ひめな小規模授産所母
	16.	11月初旬	青葉台文化祭	青葉台小学校運動場	青葉台生涯学習委員会
	17.	11月下旬	青葉台児童クラブ祭り	青葉台小学校運動場	青葉台児童クラブ母の会
18.	12月2日	富士市環境フェア	富士山メッセ	富士市	

収支予算

明細	項目	金額	根拠
収入	リユース食器貸し出し料	160,000	食器貸出料金 環境フェアー委託料
	富士市補助金	40,000	
	会負担金	20,000	会費等
	計	220,000	

支出	昼食	100,000	500円/個×20人×10回
	消耗品購入	20,000	洗剤・ビニール袋他
	備品購入	30,000	食器保存容器・台車他
	LPガス代	10,000	
	時間手当	60,000	300円×10時間×20人
	計	220,000	

企画②

②ごみ減量フェアー・環境フェアー参加	
目的	市が行うごみ減量普及啓発事業・環境政策普及事業に参加し、ごみ減量の必要性を市民に普及啓発する。
実施方法	ごみ減量フェアーにおいて、分別ゲームを実施。EMぼかしでの生ごみ資源化を普及啓発する。 富士市環境フェアーにおいて、リユース食器活用事業の他、3Rの普及啓発事業も行う。
実施回数	ごみ減量フェアー1回 富士市環境フェアー1回

収支予算

	項目	金額	根拠
収入	富士市補助金	40,000円	
	会負担金	40,000円	
	その他収入	0円	
	計	80,000円	
支出	パネル等作成費	20,000円	パネル・看板・パンフレット
	器具・備品購入費	20,000円	
	消耗品購入費	20,000円	
	スタッフ費	20,000円	学生交通費他
	計	80,000円	

企画③

③ごみ減量普及啓発事業：講演会・環境教育他			
目的	3Rの大切さのごみ減量への導入を普及啓発する。		
実施方法	市内の小中学校の授業または、公民館講座等で、3Rを普及。講演会等を開催する。		
収支予算			
	項目	金額	根拠
収入	富士市補助金	10,000円	県環境教育
	会負担金	10,000円	
	その他収入	60,000円	
	計	80,000円	
支出	スタッフ費	50,000円	講師料
	会場費	10,000円	
	交通費	10,000円	
	チラシ等作成費	10,000円	
	計	80,000円	

企画④

先進団体等見学			
目的	3R普及やごみ減量に成功している都市・団体等を見学し、知見を広める。		
実施方法	今年は、全国地球温暖化防止活動推進センター・新宿環境学習プラザへのバス見学会を予定。他、希望地予定		
収支予算			
	項目	金額	根拠
収入	富士市補助金	10,000円	参加者より徴収
	会負担金	60,000円	
	参加費	130,000円	
	計	200,000円	
支出	バス代金	120,000円	バス会社への支払い
	保険費	10,000円	
	広報費	10,000円	
	駐車代・高速代金	30,000円	
	その他予備費	30,000円	
	計	200,000円	